●各議員のQRコードを読み取ると、その議員の一般質問の様子が視聴できます。

一般質問 Q&A



楠井 常夫（くすい つねお） 議員
自民党市政会

質問の様子はこちら！

旧加茂保育所について

Q 旧加茂保育所の今後の建物除却予定について伺う。また、跡地を子供が遊べる公園にすることで有効活用すべきと考えるがいかがか。

A 今後のスケジュールについては、現在、解体工事に向けた実施設計を進めており、令和9年度に解体する予定です。

旧加茂保育所の今後の跡地活用については、来年度解体工事を行い、建物の除却を行う予定ですが、その後の具体的な活用方法について、現時点では決定していません。

今後は、周辺環境や維持管理にかかる負担なども含め、市有財産としての今後の在り方を見極めながら、活用方法を総合的に判断していきたいと考えています。

（健康福祉部長）

農業政策について

Q 土地改良事業の予算は限られており、採択されない事業もあることから、土地改良事業の予算増額を求めたいがいかがか。

A 土地改良事業は、農業生産基盤の整備を通じて、農業経営の安定と生産性の向上を図る重要な施策であると認識しています。本市においては、持続可能な農業の確立と農村地域の活性化を目指し、これまでも土地改良事業の推進に努めてきました。

予算の増額については、地元からの要望や国・県の予算動向を踏まえ、各事業の緊急性や費用対効果などを総合的に勘案し、必要な予算の確保に努めているところです。しかしながら、全ての要望に速やかに応えることが困難な場合もあり、事業の優先順位や緊急性を慎重に精査しながら進めているのが現状です。

今後とも、国や県に対して、予算の確保と拡充を働きかけていきます。

（副市長）

質問の主な項目
- デマンド型乗合タクシーについて
- 部活動の地域展開について



若谷 修治（わかたに しゅうじ） 議員
政志会

質問の様子はこちら！

子供の居場所づくりについて

Q 子供の居場所について、支援が必要な家庭や子供に対して、既存の仕組みで十分に対応できていると認識しているのか見解を伺う。

A 本市では、令和7年度にこども課内に設置した坂出市こども家庭センターを核として、関係機関と連携し、家庭環境や登校状況など、表面からは見えにくい課題の早期把握と必要な支援へのつなぎに努めていますが、現在の施設や制度だけでは、必要な居場所や支援に十分につながっているとは言い切れないものと厳しく受け止めています。特に、自らSOSを発信することが難しい子供や、既存の制度や支援につながりにくい家庭については、日常の何気ない関わりの中から、小さなサインに気づき、必要な居場所や支援につないでいくことが重要であると考えています。

今後も地域の居場所や関係機関とのつながりを深め、支援が必要な子供の早期把握と必要な支援につなげるよう取り組んでいきます。

（健康福祉部長）

安全・安心のまちづくりについて

Q 一般社団法人香川県トラック協会が展開している「1日3回ゆずる運動」を実施する考えはあるか伺う。

A 「1日3回ゆずる運動」とは、トラックドライバーが、思いやりのあるやさしい運転を心がけて、自動車等に進路をゆずる行動を1日3回以上実施することで、交通安全やマナー向上を推進する運動です。

ドライバーの交通安全やマナー向上は、単に知識を学ぶだけでなく、日常の行動として定着させていくことが重要です。

「1日3回ゆずる運動」については、交通マナーの向上や思いやり運転の意識醸成に資するものでありますので、その趣旨を交通安全の啓発に生かせるよう、関係機関とも連携しながら、広報や地域の取組と結びつけた周知の在り方を検討していきたいと考えています。

（総務部長）

質問の主な項目
- 農業振興について